

# 専修 総合科学研究

## 第 24 号

2016年10月

---

巻頭言	小 杉 伸 次 ( i )
<b>論説(横書)</b>	
国家主義と寛容	
—中国にみる『敵・味方論』の不寛容を問う—	鈴 木 敬 夫 ( 1 )
フランス革命はわれわれに何を残したのか	
—ミシェル=ベルンシュタイン文庫の書誌学的考察から—	高 橋 則 雄 ( 21 )
信玄公旗掛松事件と諏訪・岡谷製糸業の関係について	
—絹の道と権利の濫用—	後 藤 泰 一 ( 45 )
障害者の権利に関する条約(CRPD)に基づく社会参加と社会権	
—障害者のスポーツ参加を糸口とした社会権の考察の助走として—	矢 邊 均 ( 71 )
フランスにおける市町村と広域行政組織	松 原 直 樹 ( 89 )
実行されたサポートが過剰適応傾向者に及ぼす影響	
—心理的負債感からの検討—	小 澤 拓 大 ( 101 )
日米の会社法における株主の会社情報の収集権	澤 山 裕 文 ( 115 )
<b>2015年度緑鳳学会大会・パネルディスカッション</b>	
ミシェル=ベルンシュタイン文庫史料の学際的活用	近 江 吉 明 ( 139 )
<b>研究ノート(横書)</b>	
人間イエスの宣教活動に見られる福祉実践(1)	
—誕生・洗礼・宣教—	大 澤 史 伸 ( 183 )
<b>論説(縦書)</b>	
村上春樹の音楽V	
—『ねじまき鳥クロニクル』を中心に—	今 井 清 人 ( 1 )
編集後記	宮 岡 孝 之

---